

公立はこだて未来大学

数理・データサイエンス・AI 教育プログラム

(リテラシーレベル)の認定について

■ 概要

Society 5.0 時代に向け、文系理系を問わず大学の教育目標として「統計学やデータの分析能力を身につけた人材の育成」が国の政策として推進されています。これは大学における研究開発のみならず産業界でのニーズを反映したものでもあります。このような背景のもと、本学では2020年よりデータサイエンスを体系立てて習得するための「**データサイエンスオープンプログラム (DSOP)**」の実施を開始しております。このプログラムで示しているガイドラインに従って、データサイエンス関連科目を履修することで、データサイエンスの専門的な知識を習得し、実社会においてデータサイエンティストとして活躍するための素養を身につけられるようにすることがDSOPの目標とするところです。

今回、このプログラムの導入となっている「データサイエンス入門」と必修科目となっている「情報機器概論」の合計4単位を習得した学生を対象に、

『**公立はこだて未来大学・数理・データサイエンス・AI 教育プログラム(リテラシーレベル)**』

としてDSOPのリテラシーレベルを習得したことを認定する制度を開始します。

※認定にあたって特別な手続き等は不要です。

■ 数理・データサイエンス・AI 教育プログラム認定制度(リテラシーレベル)について

2020年度から開始したDSOPのうち、リテラシーレベルに関して、2022年度に文部科学省による認定制度である「数理・データサイエンス・AI 認定制度(リテラシーレベル)」への申請を行います。2022年8月に結果が公開されます。

■ 数理・データサイエンス・AI 教育プログラム(リテラシーレベル)にて身に付けることができる能力

- データサイエンスの基本的な考え方を理解する。
- 人工知能等データサイエンスの手法について理解する
- 統計解析向きプログラミング言語を用いて、データ解析を行うことができる
- データサイエンスと社会との関わりおよび発展的なトピックを理解する。

■ 数理・データサイエンス・AI 教育プログラム(リテラシーレベル)の認定条件

DSOP においてリテラシーレベルを構成する下記 4 単位の取得を認定要件とする。

- ① データサイエンス入門（2 単位）（1 年次学部共通科目・選択科目）
- ② 情報機器概論（2 単位）（1 年次学部共通科目・必修科目）

■ 実施体制

データサイエンス・オーブンプログラム・ワーキンググループが中心となって、リテラシーレベルを含む DSOP の運営を行います。運営委員会は下記メンバーで構成されます。

委員長 担当副学長

委員 本学教員 6 名

■ 自己点検・評価

DSOP およびリテラシーレベルを構成する各科目は、本学の自己点検・評価の仕組みの中でそれぞれ点検が行われます。

最終更新 2022 年 5 月 18 日